保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

この製品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから、所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
但し、一般家庭用以外（例えば業務用）としてお使いのときは、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのナショナル モミモミ リアルプロの補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書の21頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は

お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 松下電工テクノサービス（株）
札幌 ☎011-261-6401 転　名古屋 ☎052-551-7900 転
東京 ☎03-5392-7190 転　福岡 ☎092-622-0531 転

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

ご注意　・転 印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0504

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電工株式会社および松下電工グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

松下電工株式会社　ヘルシー・ライフ事業部
〔〒522-8520〕滋賀県彦根市岡町33番地
2004年07月01日作成（新様式第1版）　S NO.2

National

ナショナルモミモミ

リアルプロ EP3000

取扱説明書

● お買い上げありがとうございました。
● ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」（1～2ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
● この取扱説明書は大切に保管してください。
● 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

保管用
保証書別添

医療用具許可番号
25BZ5002

安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。
※安全上の注意についての詳細は各ページにのせています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

⃠記号は、**禁止**の行為を示しています。
（左図の場合は分解禁止）

❗記号は、行為を**強制**したり**指示**したりするものです。
（左図の場合は電源プラグを抜く）

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

必ず守る

- **医師の治療を受けているときや下記の人は必ず医師と相談の上ご使用ください。**
  （1）ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込型医用電気機器を使用している人（2）悪性腫瘍（しゅよう）のある人（3）心臓に障害のある人（4）生理中の人や妊娠中または出産直後の人（5）血栓症や重度の動脈瘤（りゅう）、急性静脈瘤などの血行障害や各種皮膚炎および皮膚感染症などで医師からマッサージを禁じられている人（6）糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人（7）骨粗しょう症の人、脊椎（せきつい）を骨折している人、捻挫、肉離れなどの急性疼（とう）痛性疾患の人（8）皮膚に創傷のある人（9）病気などで熱の高い人（38度以上）（10）安静を必要とする人や著しく体調のすぐれないとき（11）背骨に異常のある人または背骨が曲がっている人（12）上記以外に身体に特に異常を感じているとき
  事故や体調不良をおこすおそれがあります。
- **マッサージ使用中やリクライニング操作、脚のせ台を出し入れするとき、必ず周囲（椅子の後部・下部・前部）に人やペットがいないことを確認する。**
- **首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。**
- **体型センシングしたときは必ず肩位置が合っているか確認する。合っていないときは肩位置合わせボタンで合わせる。（全身自動コース、お好み動作の肩つかみ・背すじのばしのとき）**
  守らないと事故やけがのおそれがあります。
- **ご使用前には、必ず背クッションを上げて、本体の布地が破れていないか確認する。また、その他の部分にも布地の破れがないか確認する。（どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください）**
  布地が破れた状態で使用するとけがや感電のおそれがあります。
- **必ず交流100Vで使用する。（海外でのご使用や変圧器を用いたご使用はできません）**
  守らないと火災や感電・故障の原因になります。

禁止

- **お子様に使わせない。また、本体の上で遊ばせない。背もたれやひじ掛けの上にのったり座ったりしない。**
- **自分で意思表示ができない人、または、自分で操作できない人には使用させない。**
  事故やけがのおそれがあります。
- **電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしない。また重いものをのせたり、はさみ込んだりしない。本体・パイプなどに巻き付けない。**
  火災や感電の原因になります。
- **電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**
  感電やショートの原因になります。

分解禁止

- **絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。**
  発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

- **もみ玉の位置を確認してからゆっくり座る。**
  守らないと事故やけがのおそれがあります。
- **はじめは弱い刺激でマッサージする。また、マッサージは1回15分以内に。また、同一箇所への使用は5分以内にする。**
  守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
- **使用中に身体に異常があらわれたり、感じたときは直ちに使用を中止し、医師に相談する。**
  守らないと事故や体調不良をおこすおそれがあります。
- **使用後は必ず電源スイッチを「切」、施錠スイッチを「閉」にする。**
  守らないと子供のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。
- **電源プラグは確実に最後まで差し込む。**
  守らないとショートや発火のおそれがあります。
- **電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。**
  守らないと感電やショートのおそれがあります。
- **安全のためにアースを確実に取付ける。（P.5参照）**
  守らないと故障や漏電のときに感電のおそれがあります。

禁止

- **頭、ひじ、ひざ、腹部、素肌には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。**
  けがのおそれがあります。（首筋などには柔らかいタオルなどをあててご使用ください。）
- **操作器ホルダーに座ったり、手をついて立ち上がったりしない。また、お子様に乗ったり、座ったりさせない。**
- **操作器ホルダーを持って椅子を移動させない。**
  操作器ホルダーが破損してけがをするおそれがあれます。
- **使用中に眠らない。また、飲酒後の使用はしない。**
  事故やけがのおそれがあります。
- **電源プラグにピンやゴミ、水分を付着させない。**
  感電やショート・発火のおそれがあります。
- **脚のせ台の上にのったり立ったり座ったり、物をのせたりしない。また、人をのせたまま移動しない。**
  転倒による事故やけがのおそれがあります。
- **背もたれと座の隙間や背もたれ・座とひじ掛けの隙間に手や脚を入れない。**
- **頭部に髪かざりなどの固いものをつけて使用しない。また、脚のせ台の裏側（下側）に手や頭などを入れない。**
- **マッサージ使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。**
  けがのおそれがあります。
- **ホットカーペットなどの暖房器具の上で使わない。**
  火災のおそれがあります。

水ぬれ禁止

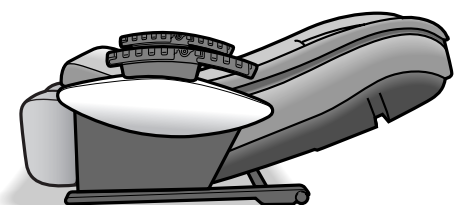
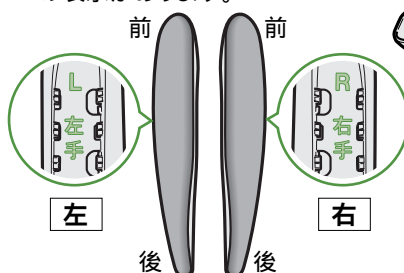
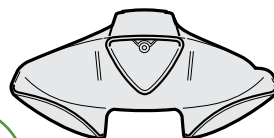
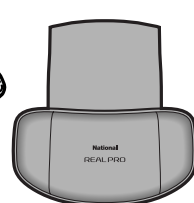
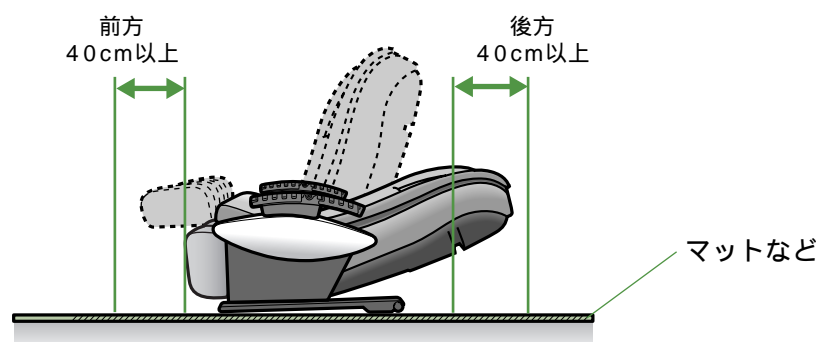
- **本体や操作器には水などをこぼさない。**
  感電やショート、故障の原因になります。

電源プラグを抜く

- **使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**
  守らないとホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。**
  守らないと感電ややけどのおそれがあります。
- **停電のときは直ちに電源プラグを抜く。**
  守らないと停電復帰時、事故やけがのおそれがあります。

箱から取出したあとの準備

梱包箱から本体と付属品を取出す

本　　体

付属品

設置する場所を決める

- リクライニングできるスペースを確保してください。

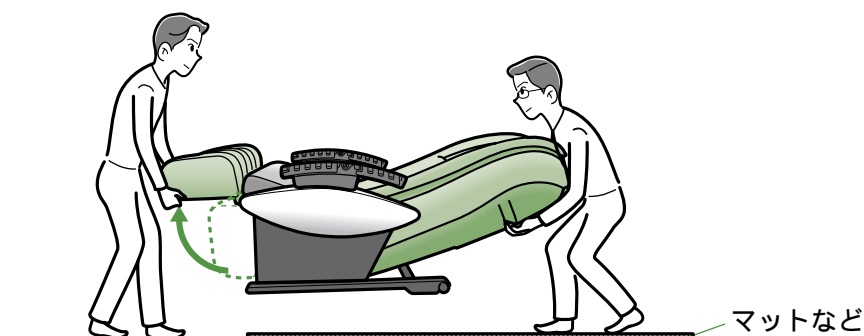
※直射日光が毎日長時間あたるところや、ストーブやファンヒーターなどの暖房器具の近くなど直接高温になるところは避けてください。合成皮革が変色したり、変質するおそれがあります。

※たたみの上に置くときは、跡が付くことがあり、たたみや床をキズつけないためにもマットなどを敷くことをおすすめします。

⚠注意

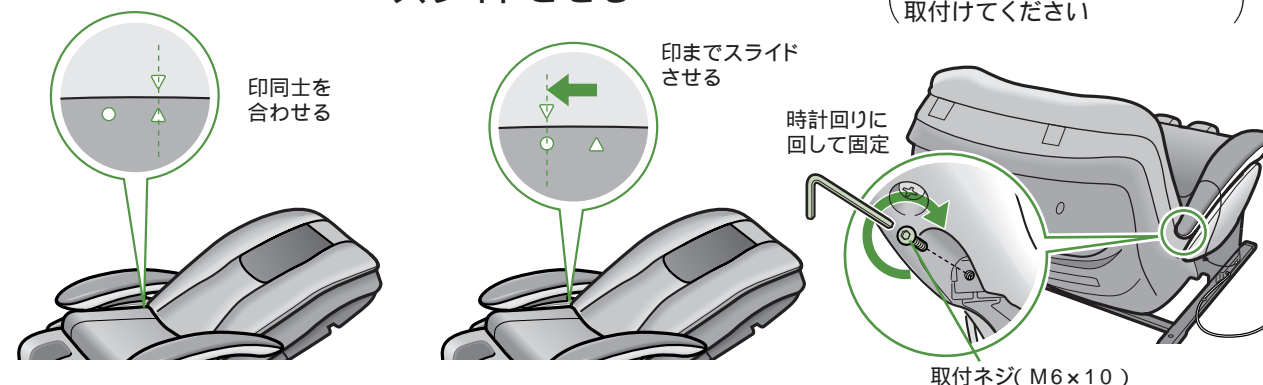
- **浴室など湿気の多い場所で使わない。**
  感電や故障の原因になります。
- **水平な場所で使用する。**
  守らないと本体が倒れて事故のおそれがあります。

商品搬入のしかた

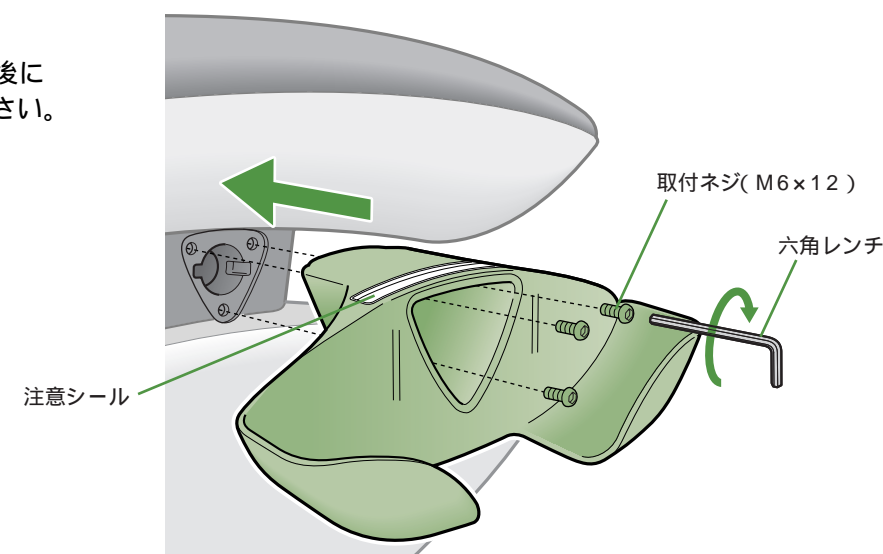
※前後から二人で脚のせ台の両側のパイプ部、裏カバーの取っ手を持って移動してください。
※構造上、手を離すと脚のせ台がバタンと戻りますので、手や足をはさまないようにご注意ください。
※本体が、約62kgありますので移動時には腰など痛めないようご注意ください。

ひじ掛けを取付けるときは

1 ひじ掛けを本体にはめ込む
※ひじ掛け裏面に「右手」「左手」の表示があります。

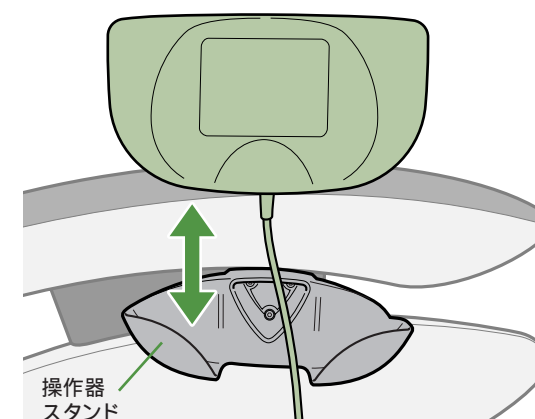
2 ひじ掛けを下方に押さえつけながら前方に「カチッ」と音がするまでスライドさせる

3 六角レンチを使ってしっかりと取付ネジ（M6×10）でひじ掛けを固定する
（反対側のひじ掛けも同じように、取付けてください）

操作器ホルダーを取付けるには

本体の右手側に操作器ホルダーを取付ネジ（M6×12）でしっかりと3箇所止める

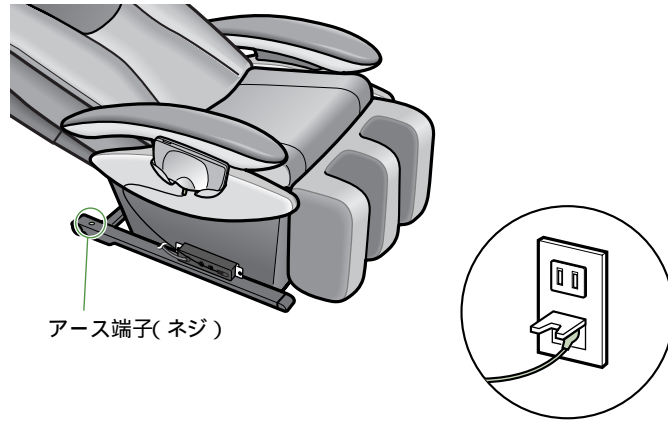
- 3 箇所を軽く締めた後に増し締めをしてください。

操作器の置き方・はずし方

置くとき
上から差し込むように置いてください。

はずすとき
上に引き上げてください。

箱から取出したあとの準備

アースの取付けについて

電源コンセントにアース端子がある場合

- お手持ちのアース線を、本体のアース端子(ネジ)と電源コンセントのアース端子に取付けてください。(アース線は付属していません)

電源コンセントにアース端子がない場合

- お買い上げの販売店、電気工事店に相談し、アース工事(D種<第三種>接地工事・有料)をしてください。

取付けてはいけないところ

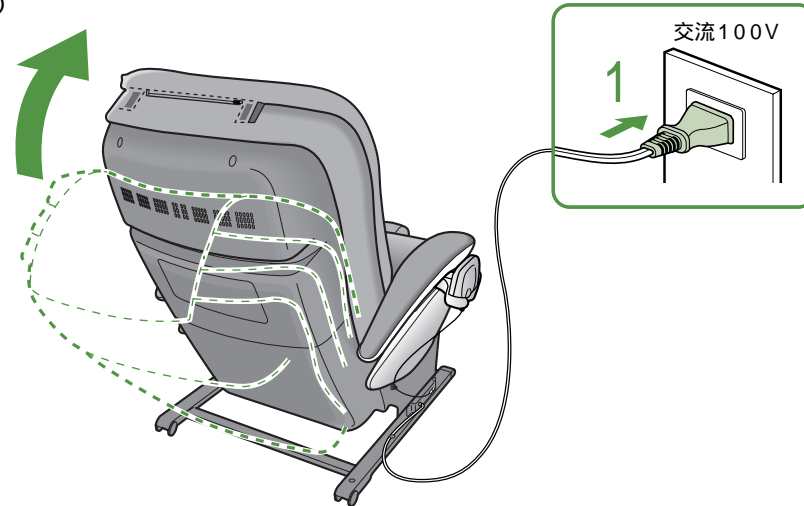
ガス管……………爆発や引火のおそれがあります。
電話線や避雷針…落雷の時、感電や発火のおそれがあります。
水道管……………途中がプラスチックの場合はアースになりません。

背もたれをおこす

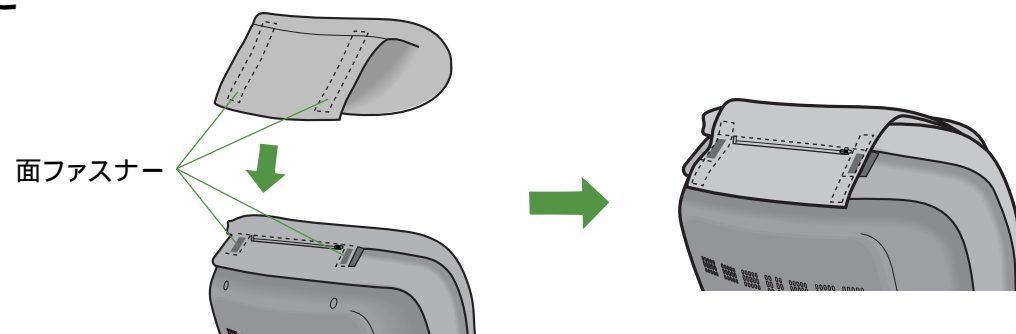
1 電源を入れる

- **プラグを差し込む。(交流100Vのコンセント)**

2 入/切を2回押す(P.8参照)

- **自動的に背もたれがおき上がります。**
- **もみ機構部が収納位置まで移動します。**

枕を取付けるには

面ファスナーに
枕を取付ける

毎回マッサージをはじめる前に

確認してください

1 周囲を確認する

①椅子本体の周囲に人やペットがいないか、また、物が置いてあったりしないかを確認する。

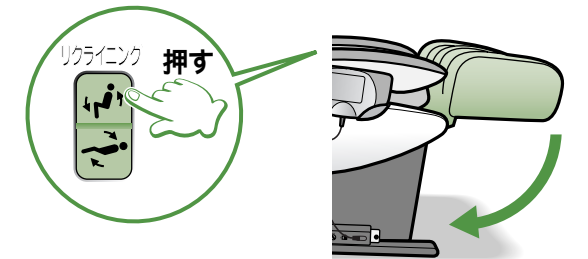
2 椅子を確認する

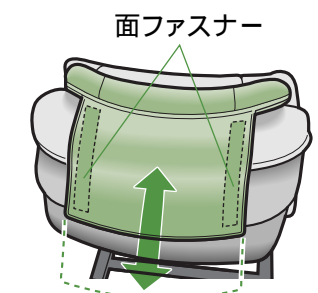
①背クッションを上げて、本体の布地に破れがないかどうか、また、背クッションなど他の布地にも破れがないかどうか確認する。
※破れている場合は、点検修理を依頼してください。(裏表紙参照)

②電源プラグがいたんだり、プラグにピンやゴミがついていないかどうか確認する。

③座る前にもみ玉の位置を確認する。
- もみ玉は通常、収納位置(背もたれの最下部に左右に広がって引込んだ状態)にあります。
- もみ玉が収納位置にない場合は、入/切を2回押して収納位置にしてください。
- 操作器を座面に置いたまま座らないでください。リクライニングボタンが押され、自動的にリクライニングしてしまうおそれがあります。

脚のせ台が下がった状態でお座りください

- 脚のせ台が上っているときはリクライニングボタンを押して、脚のせ台を下げてからお座りください。
- 脚のせ台を上げた状態で座ると、脚のせ台と座部のつなぎ目にお尻があたったり、椅子が転倒してけがをするおそれがあります。

枕の高さを調節してください

- 面ファスナーで枕の高さを調節してください。

枕の先端は耳の位置を目安にセットしてください

- 首周辺のマッサージの邪魔にならないように、後頭部を支えるように調節してください。
- 枕の位置によって体型センシングによる肩位置が合わないことがあります。

各部のなまえとはたらき

本体

表側

ひじ掛け

枕
- ●テレビを見るときなど、くつろぐときに便利です。
- ●高さの調節可能です。（P.6参照）
- ●枕の取付け取りはずし可能です。

背クッション
- ●マッサージが弱く感じる場合は後ろにはね上げてください。（P.19参照）

もみ玉収納位置

※もみ玉は通常、背もたれの最下部に左右に広がって引込んだ状態になっています。（停止ボタンでマッサージを中止すると収納状態になりません）

脚のせ台
- ●エアー（空気）による ふくらはぎのマッサージ付

サイドカバー

裏側

背クッション取付けファスナー
- ●背クッションの取付け取りはずし可能です。

裏カバー

取っ手

安全上のご注意（シール）

電源プラグ
- ●電源コード長さ約2.0m

面ファスナー

操作器ホルダー

お子様の安全を守るため（シール）

電源ボックス

アース端子（P.5参照）

キャスター

操作器

入/切ボタン
- ●マッサージをはじめるとき/途中で中止するときに押します。

※もみ玉は、コースやお好み動作のボタンを押すまで動きません。

※マッサージの途中で押した場合は、もみ玉は収納位置まで移動し、背もたれや脚のせ台は元の位置に戻ります。（P.10参照）

停止ボタン
- ●マッサージを急いで中止するとき押します。（すべてその場で停止、エアーも抜けます）

動作表示部
- ●動作の内容を表示します。

音声ナビ音量調節スイッチ（上側面）
- ●スイッチをスライドさせて音声を大、小、切に調節できます。

※音量を「切」にしても操作音（ピッ音）が鳴ります。

※「ピピピッ」などの音は安全のため消音しません。

脚のせ台ボタン
- ●脚のせ台だけの角度を調節します。

リクライニングボタン
- ●背もたれと脚のせ台の角度を調節します。

肩位置合わせボタン
- ●体型センシングの後、肩位置の調節をします。（P.10参照）

カバー
- ●お好み動作にしたいときカバーを開けます。

音声ナビについて

操作手順や動作の内容を簡単に説明します。

音声ナビの内容（1例）
- ●操作手順の説明
  「コースは点滅しているボタンの中からお選びください」
- ●動作の説明
  「体型をセンシングします」「マッサージをはじめます」
- ●コース内容の説明
  「このコースはもみ動作を中心に筋肉をほぐします」（コリ改善コースの場合）

すぐに使いたいときは

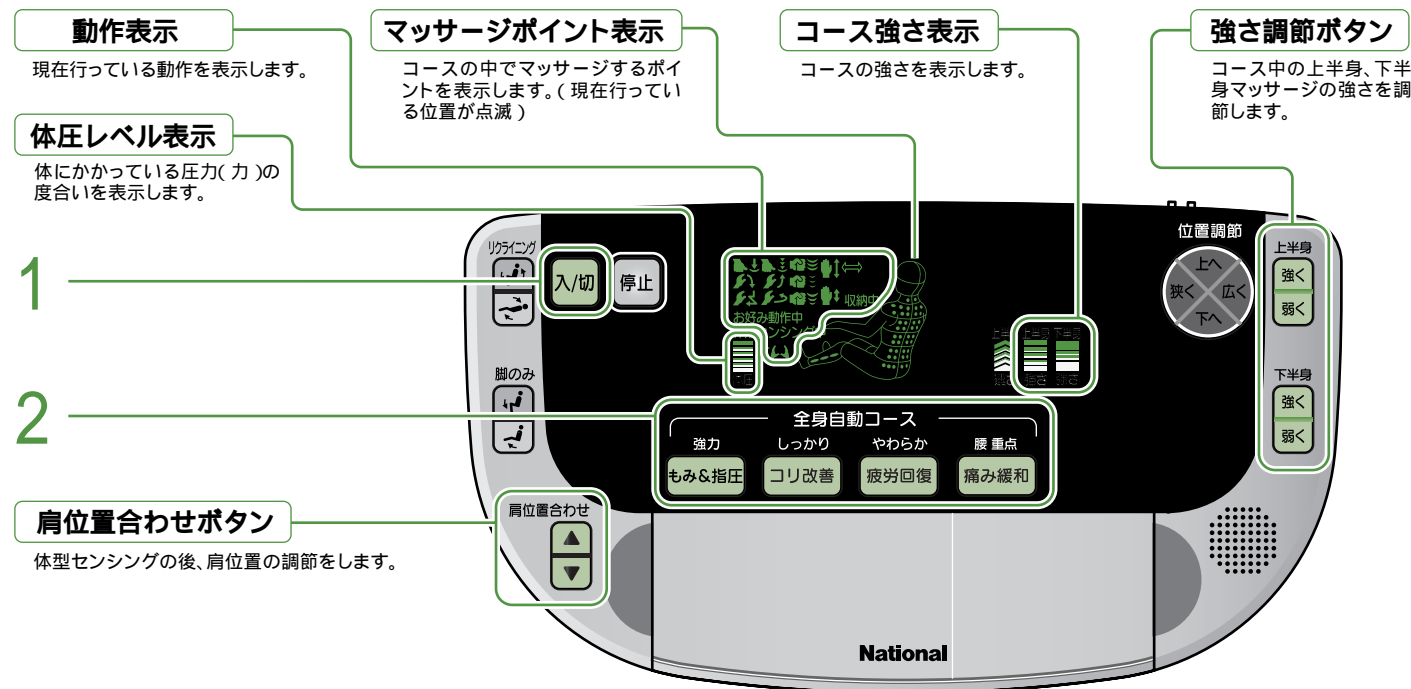
全身自動コース （P.9参照）

（こんな方におすすめ）
- ●全身に疲れがたまっている　●簡単に使いたい

よりこまかく自分好みのマッサージをしたいときは

お好み動作 （P.13参照）

（こんな方におすすめ）
- ●1つの動作で1箇所をじっくりマッサージしたい　●自分であれこれ調節しながらマッサージしたい
- ●仕上げに肩だけもうちょっとしたい

すぐに使いたいときは（全身自動コース）

1 入/切 を押す

- 全身自動コースボタン（4つ）が点滅をはじめます。
- コースのボタンを押すまで、もみ玉は動きません。

2 お好みのコースのボタンを押す

- 点滅しているボタンから選んでください。
- プログラムのおおまかな内容は**全身自動コースの内容について（上半身）（P.11）を参照ください。**

強力 もみ&指圧 — **もみと指圧を中心としたしっかりマッサージ コリがひどいときに**

しっかり コリ改善 — **もみを中心としたマッサージ 全身のコリほぐしに**

やわらか 疲労回復 — **ソフトなもみを中心にしたマッサージ 疲れを取りたいときに**

腰 重点 痛み緩和 — **腰付近を重点にほぐすマッサージ 腰付近の疲労・痛み緩和に**

3 椅子に深く腰かけ、頭を枕（背クッション、背もたれ）につけるようにゆったりともたれる

コースのボタンを押すと自動的にマッサージポジションになり
体型センシング（P.10参照）がはじまります。

- 肩の位置でトントンというソフトたたき動作がはじまったら、必ず肩位置を確認し、合っていない場合は調節してください。（P.10参照）
- 正しく体型センシングできる身長の目安は約140〜約185cmの範囲です。（P.20参照）

体型センシング終了後、マッサージがはじまります。

- 下半身のエアーマッサージは、体型センシングと同時にはじまります。
- お好みに合わせて、背もたれや脚のせ台の角度を調節することができます。（P.12参照）

マッサージポジション

- マッサージポジションより深く倒れている場合は、自動リクライニングしません。（P.20参照）

4 マッサージ終了後　自動的に停止

所定のプログラムが終了すると自動的に停止します。（約15分）

- 自動的に停止した場合は、背もたれと脚のせ台は元にもどりません。椅子を自動復帰したい場合は、入/切 を**2回**押してください。

途中で終了したいときは

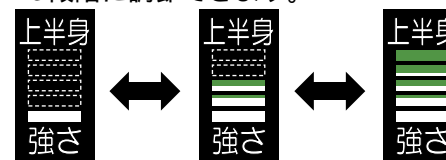
- 入/切 を押します。
- 自動的に脚のせ台が下がり、同時にもみ玉が収納位置まで移動します。もみ玉が停止後、背もたれがおき上がります。

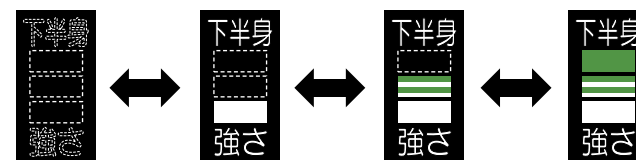
ただちに停止したいときは

- 停止 を押します。
- 全ての動作がその場で停止します。
- 停止状態でもみ玉を収納位置に戻すには、入/切 を**2回**押してください。

●上半身のマッサージの強さを調節したいとき

を押して調節してください。

※3段階に調節できます。

●下半身のマッサージの強さを調節したいとき

を押して調節してください。

※表示が0（レベルか全消灯）のときは下半身のエアーマッサージが停止し、**上半身だけのマッサージにかわります。**

●マッサージしているポイントをより気持ちいい場所に微調節するには

位置調節（上へ・下へ・狭く・広く） **を押して位置調節する。**

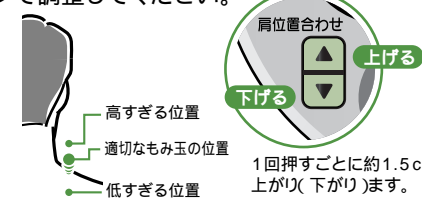
- コース中、気持ちいい場所が少しずれているときに押してください。
- マッサージしている場所を移動します。
- 位置調節した位置は記憶され、コース全体の中でその場所のマッサージをするときに移動します。
- ボタンを押して「ピピピッ」音が鳴るときは、押された方向への位置調節はできません。

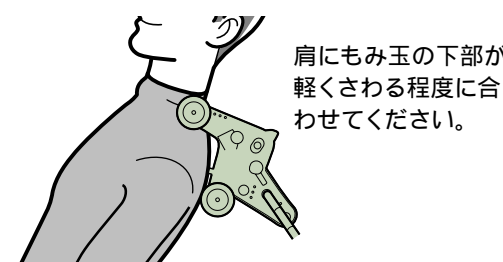
●体型センシング*の流れ（肩位置を調節したいとき）

*センシング…測定動作のこと

- 背すじにそってもみ玉が首の後付近まで上昇し、肩位置まで下がってきます。**肩位置が合っていない場合には再度上昇し、肩位置を合わせる動作をくり返します。**
  肩の位置でソフトたたきが（約10秒）はじまります。 **ソフトたたき**

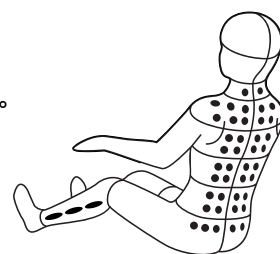
左記のソフトたたき中に肩位置合わせボタンで調整してください。

1回押すごとに約1.5cm上がり（下がり）ます。

- 人が座っていないときや、しっかり体型センシングできなかったときは、「マッサージを終了します。」という音声が流れ、動作が終了します。椅子に深く腰かけ、頭を枕につけるようにゆったりともたれ、再度 入/切 **を押しはじめて**ください。（P.9参照）
- マッサージ中に人が替わるときは、肩位置が変わるため一度 入/切 **を押して**マッサージを終了してから再度はじめてください。
- 肩の位置でソフトたたきをせず数秒停止したときは、一番高い位置を体型センシングした場合です。
  肩位置を調節したいときはマッサージがはじまってから行ってください。

肩にもみ玉の下部が軽くさわる程度に合わせてください。

情報

マッサージポイント表示について

動作表示部のマッサージポイント表示と実際に感じる場所は、ずれることがあります。

※動作表示部は表示の大きさの都合上、位置についてはおおまかな表示になっています。
そのため表示と実際の感覚とは若干のずれが発生します。

体圧レベル表示について

体にかかっている力（もみ玉にかかる力）を常に表示しています。

- 実際に感じる強さ加減と異なっている場合があります。
- 人が座っていない状態でも、背もたれの布などの影響で、レベル表示がかわることがあります。

体圧

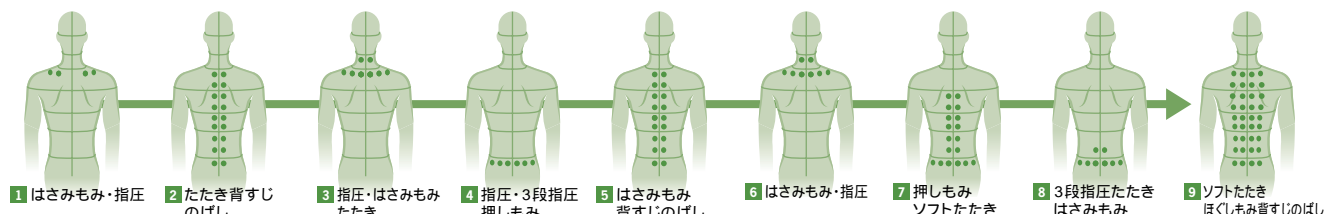
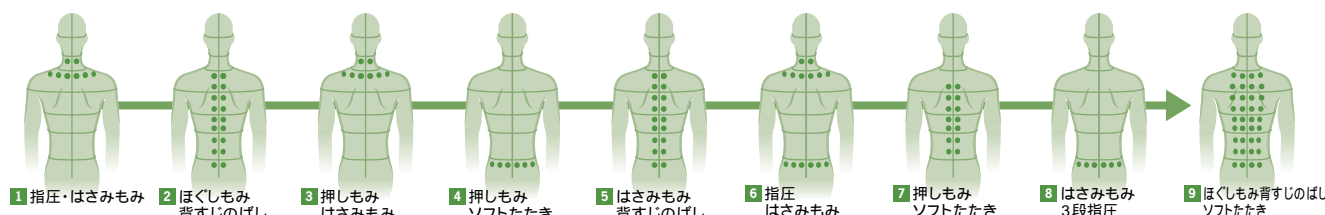
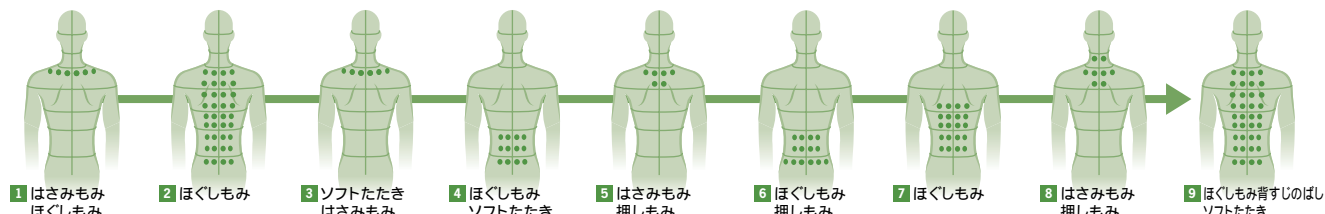
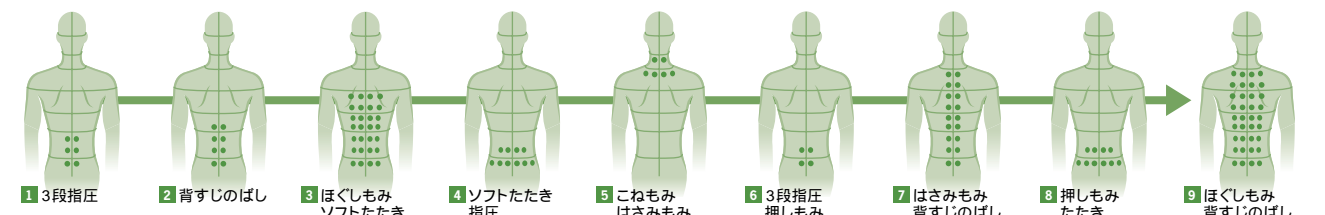
体圧フィードバック機能について

体にかかる力（体圧レベル）が強すぎたり、弱すぎたりした場合に自動的に強さを調節します。

- コースの強さに応じて、体圧レベルの基準値がかわります。

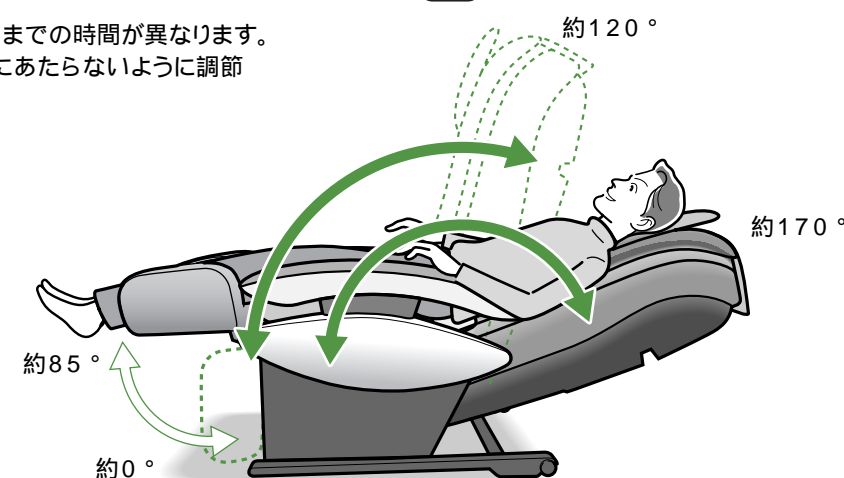
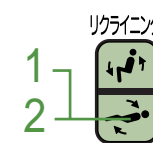
全身自動コースの内容について（上半身）

- 下半身の内容はP.15参照。
- 図は、本来の動作を分かりやすく説明するため省略してあります。

強力　もみ＆指圧コース

しっかり　コリ改善コース

やわらか　疲労回復コース

腰重点　痛み緩和コース

リクライニングするには

1 お好みの位置になるまで［リクライニングボタン］を押しつづける

- ボタンを押している間、背もたれが倒れ、同時に脚のせ台が上がります。
- 脚のせ台は少し遅れて動き出します。
- 背もたれと脚のせ台はそれぞれ限界点に達しますと「ピピピッ」と音が鳴ります。
- 背もたれと脚のせ台では限界点に達するまでの時間が異なります。
- 背クッションの位置などをずらして、ひじにあたらないように調節してください。

2 お好みの位置で［リクライニングボタン］から指を離す

- 倒れ過ぎたときは［起こすボタン］を押して戻してください。
- 使いはじめはリクライニングを深く倒さないでください。
（刺激が強くなるため）

リクライニングを戻す場合

［起こすボタン］を押し続ける。

- 背もたれと脚のせ台はそれぞれ限界点に達しますと「ピピピッ」と音が鳴ります。

脚のせ台だけを上げ下げする

脚のせ台を上げるとき

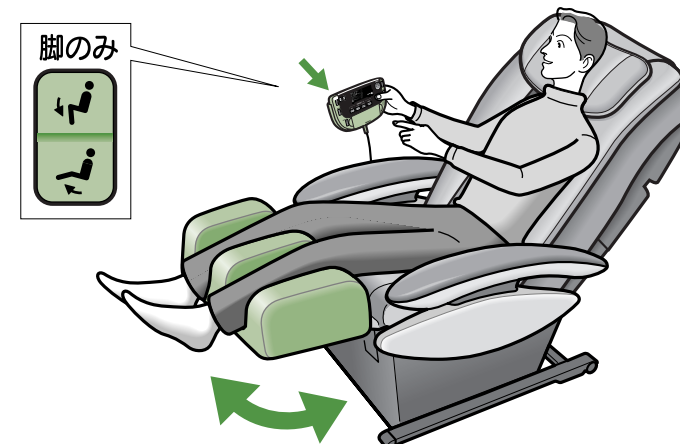
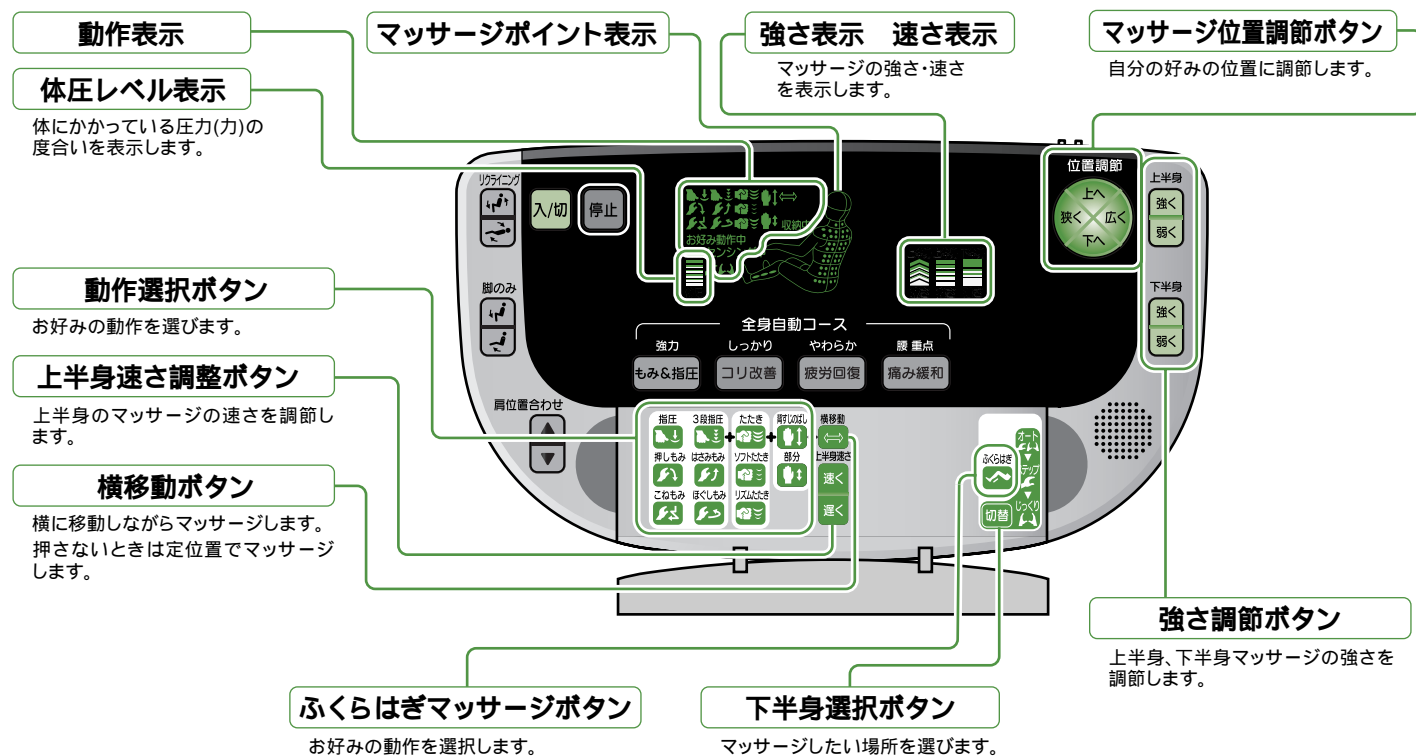
［上げるボタン］を押している間、脚のせ台が上がります。

- 限界点に達しますと「ピピピッ」と音が鳴ります。

脚のせ台を下げるとき

［下げるボタン］を押している間、脚のせ台が下がります。

- 限界点に達しますと「ピピピッ」と音が鳴ります。

使いかた

よりこまかく自分好みのマッサージをしたいときは(お好み動作)

上半身

1 入/切 を押す

2 カバーを開ける

3 お好みの動作を選ぶ（動作選択ボタンを押す）

椅子に深く腰かけ、頭を枕（背クッション、背もたれ）につけるようにゆったりともたれてください。

- 背すじのばし 部分 を押すと肩位置を確認するため、体型センシングをしてから動作がはじまります。（肩位置調節もできます）
- 押した動作のマークが動作表示部に表示されます。
- 肩の位置でトントンというソフトたたき動作がはじまったら、必ず肩位置を確認し、合っていない場合は調節してください。(P.10参照)

カバーを開ける

指圧　3段指圧　たたき　背すじのばし　横移動
押しもみ　はさみもみ　ソフトたたき　部分　上半身速さ
こねもみ　ほぐしもみ　リズムたたき　速く　遅く

複数の動作を組み合わせることもできます

- 組み合わせたい動作のボタンを押してください。

（例）「指圧」と「たたき」と「背すじのばし」を組み合わせる場合

❶ 指圧 を押す　❷ たたき を押す　❸ 背すじのばし を押す

※押す順番は関係ありません。

このときの動作表示は

- 押した動作のマークが全て表示されます。
- 拡大図の枠で囲まれているグループ内の動作は組み合わせることができません。
（例:「指圧」と「ほぐしもみ」、「たたき」と「ソフトたたき」など）

動作をやめる場合は

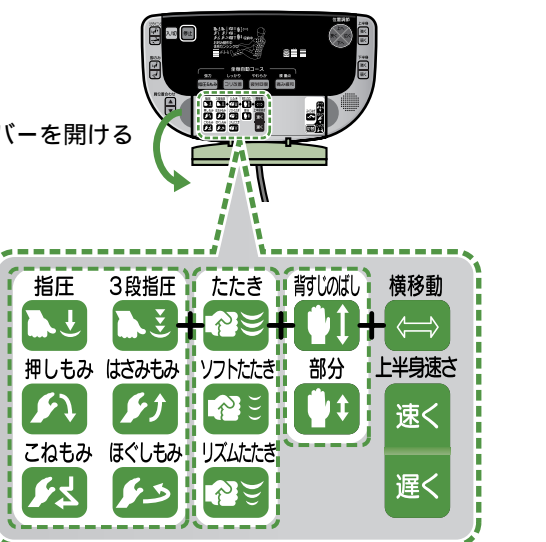
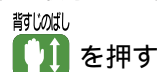
- やめたい動作のボタンを再度押してください。

（例） 上記の状態から「背すじのばし」をやめたい場合

背すじのばし を押す

このときの動作表示は

- 「背すじのばし」が消えます。

使いかた

4 より自分好みに調節する　もみ玉の高さや間隔、速さや強さを調節できます

位置調節するには

位置調節 を押す

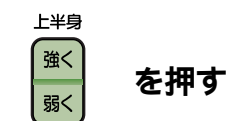
- 好みの位置になるまで何回か押してください。
- 1度押すと上下方向に約1.5cm、横方向に約0.6cm移動します。
- 上下方向は長押しするとボタンを離すまで移動します。
- 限界点に達すると「ピピピッ」と音が鳴ります。
- 一部の場所では強さを自動的に弱める場合があります。(P.15参照)
- 動作表示部でおおよその位置を表示します。
- ボタンを押されても、すぐに切り換わらない場合があります。

速さを調節するには

上半身速さ を押す

- 好みの速さになるまで何回か押してください。
- 限界点になりますと「ピピピッ」と音が鳴ります。
- 動作表示部に速さの度合（5段階）を表示します。

強さを調節するには

上半身 を押す

- 好みの強さになるまで何回か押してください。
- 限界点になりますと「ピピピッ」と音が鳴ります。
- 一部の場所では強さが最大レベル「5」にならない場所があります。(P.15参照)
- 動作表示部に強さの度合（5段階）を表示します。
- ボタンを押されても、すぐに切り換わらない場合があります。

横移動を組み合わせたいときは

横移動 を押す

- 押された位置で、横に自動反復しながらマッサージをします。
- 動作表示部に ⟺ が点灯します。
- 一部の場所では強さを自動的に弱める場合があります。(P.15参照)
- やめたいときには再度押してください。

5 自動的にマッサージ終了

- マッサージを開始してから約15分で自動的に終了します。
- 続けてご使用の場合は、10分以上休憩することをおすすめします。
- 途中で終了したいときは 入/切 、ただちに停止したいときは 停止 を押してください。(P.10参照)

基本動作の種類と動きについて（上半身）

動作	説明
指圧	両手の親指で、コリのポイントを「ジワッ」と押していく感覚です。押したところで一旦停止することにより、本格的な「指圧」の感覚を再現しています。
3段指圧	コリのポイントを「グ、グ、グー」と3段階に分けて徐々に強く指圧します。
押しもみ	「グイッ」と外側へ押し込むように硬くなった筋肉をほぐすもみです。肩の外側で肩甲骨のまわり及び、腰のコリに効果的です。
はさみもみ	「グイッ」と押し、「クッ」としめ「スー」とひく微妙なリズムでこった筋肉をはさみ上げるようなもみです。首や背すじにおすすめです。
こねもみ	コリのポイントを、こねるように反転しながら「グイッ」「グイッ」ともみこんでいきます。
ほぐしもみ	手のひらで体の両側からはさんだりさすったりするような感覚で幅広くもみほぐします。背中や腰など幅広いマッサージにおすすめします。
たたき	こぶしのような感覚で「トントン」とたたき、心地よくコリや疲れをほぐします。
ソフトたたき	左右交互にリズミカルにコリのポイントをソフトにたたく動作です。
リズムたたき	ゆっくりとしたたたき動作と軽快なたたき動作を交互に行い、心地よく筋肉をほぐします。
背すじのばし	もみ玉がローラーとなり、首から腰まで背すじを自動上下してコリの部分を連続してマッサージするとともに、背すじを「グイッ」とのばし、背すじの緊張をやわらげます。
部分	背すじを部分的に上下して、こっている部分を集中的にマッサージすることができます。

使いかた

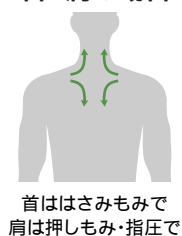
よりこまかく自分好みのマッサージをしたいときは（お好み動作）

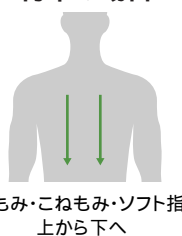
情報

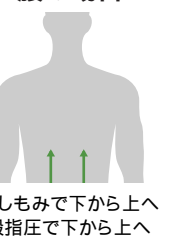
●上手なマッサージの手順例

1 体をなじませるため、はじめは「背すじのばし」。
2 次にコリの部分を中心に周辺をもみやたたきでマッサージ。
3 仕上げには「背すじのばし」で、もみほぐした後の緊張をやわらげます。

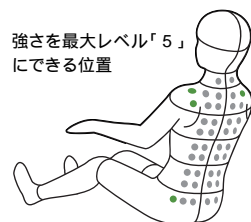
●部位ごとの上手なマッサージの動作例

首・肩の場合

首ははさみもみで
肩は押しもみ・指圧で

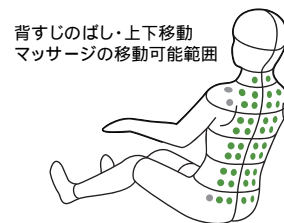
背中の場合

ほぐしもみ・こねもみ・ソフト指圧で
上から下へ

腰の場合

ほぐしもみで下から上へ
3段指圧で下から上へ

●強さの調節について

● 安全のために、強さが最大レベル「5」にならない位置があります。
● 強さがレベル「5もしくは4」のときに 横移動 を押すと、自動的にレベル「3もしくは4」（動作によって変わります）に弱めてから横移動マッサージをはじめます。
● 「背すじのばし」を単独でまたは、組み合わせて使うときは、レベル「3」より強くはなりません。
● ただし、「たたき」を単独で選んだときは場所に関係なくレベル「5」にできます。

強さを最大レベル「5」にできる位置

強さを「4」までしか強くできない位置

強さが「4」になると限界を示す「ピピピッ」という音がします。

背すじのばし・上下移動マッサージの移動可能範囲

●背すじのばしマッサージについて

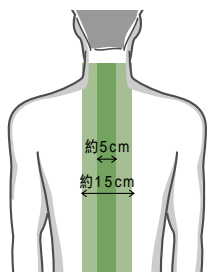
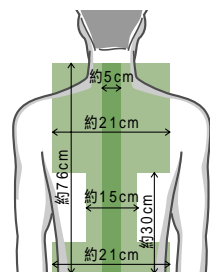
● 間隔が広がった状態でマッサージしているときに、背すじのばしを押すと、自動的に幅をせまくしてからマッサージをはじめます。

●上半身のマッサージできる範囲

マッサージの内容により次のようにもみ玉が動作します。

「背すじのばし」の場合

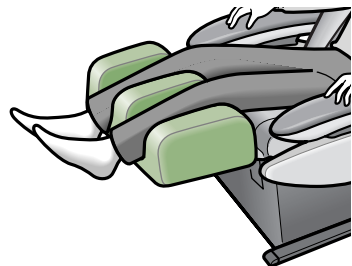
その他

下半身

● 上半身と同時に行うこともできます。

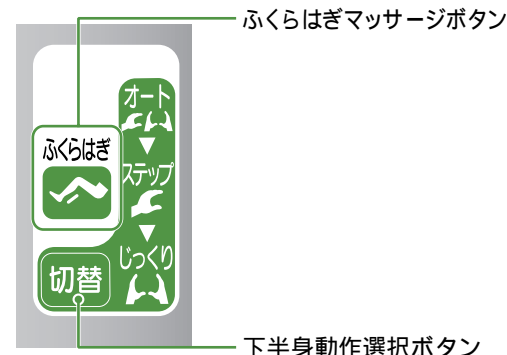
準備 **マッサージをする前に脚のせ台の角度を調節しておきます。**（P.6・P.12参照）

● マッサージ中に調節することもできます。
脚のみ を押している間、エアーが抜けます。
エアーが抜けている間に脚の位置を調節してください。

足首からふくらはぎまでマッサージしたいとき

1 入/切 を押す

2 カバーを開ける

3 ふくらはぎマッサージボタンを押す

● 押した部位が動作表示部に表示されます。

4 お好みの動作を選ぶ

● 動作の表示は下図のようになります。

オートを選んだとき

ステップを選んだとき

じっくりを選んだとき

● ふくらはぎマッサージボタンを押すと、動作はオートが選択されます。
● ふくらはぎマッサージボタンを押すと、部位はふくらはぎが選択されます。
● 動作中に別の動作にかえることもできます。動作をかえた場合は、すべてのエアーを一度抜いてからはじめます。

上半身と同時に使用しているときに、選択しているふくらはぎマッサージボタンを再び押すと、エアーマッサージが停止し上半身だけのマッサージになります。

● 下半身のみしているときは、再び押しても停止しません。
停止したいときは、入/切 または 停止 を押してください。

5 強弱の調節をする

● 3段階に調節できます。
● 好みの強さになるまで何回か押してください。
● 限界点になりますと「ピピピッ」と音が鳴ります。
● 動作表示部に強さの度合（0〜3段階）を表示します。

6 自動的にマッサージ終了

● マッサージを開始してから約15分で自動的に終了します。
● 完全にエアーが抜けるまで数秒かかります。（入/切 を押した後もエアーが抜ける音がします）
● 途中で終了したいときは 入/切 、ただちに停止したいときは 停止 を押してください。（P.10参照）

基本動作の種類と動きについて（下半身）

● ふくらはぎをポイントごとに圧迫し、ふくらはぎの筋肉をリズムよくほぐします。
● 運動した後など脚の筋肉疲労を感じている方におすすめです。

● ふくらはぎ全体をしぼり上げるようにじっくり時間をかけてもみ上げます。
● 脚がむくみがちな方におすすめです。

● 上記のつかみもみ、じっくりもみに加え、リズムを変えた多様な動作で、むくみがちな脚の血行を促進し、疲れを心地よくやわらげます。

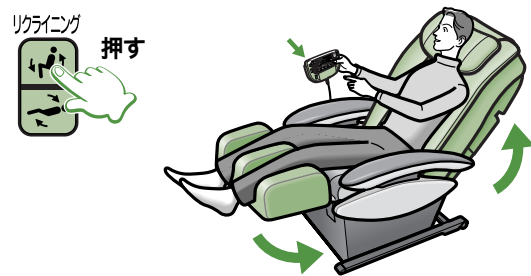
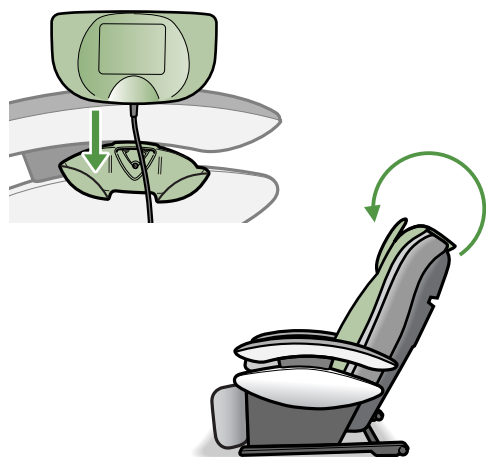
マッサージが終わったら

椅子を元に戻す

1 脚のせ台の下に人やペットがいないか、脚のせ台のエアーが抜けているか確認する

人やペットがいないか確認

2 背もたれと脚のせ台が元の位置に戻るまで を押しつづける

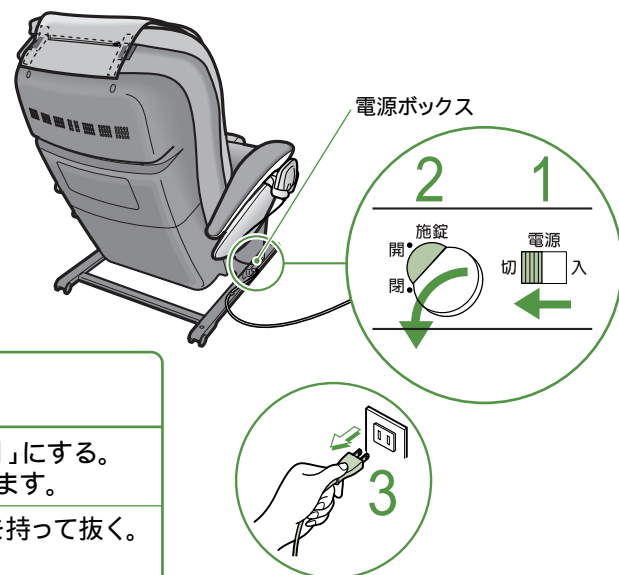
● 入/切 を2回押すと、自動的に背もたれが起き上がります。

3 操作器を操作器ホルダーに置く

4 背クッション、枕をはね上げた場合は元の位置に戻す

電源を切る

1 電源スイッチを「切」にする

2 施錠スイッチを、お持ちのメダル形状のもので「閉」にする

3 電源プラグを抜く

電源ボックス
施錠 開 閉 電源 切 入

⚠注意

- **使用後は必ず電源スイッチを「切」にし、施錠スイッチを「閉」にする。**
  守らないと子供のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。
- **電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。**
  守らないと感電やショートのおそれがあります。
- **使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**
  ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

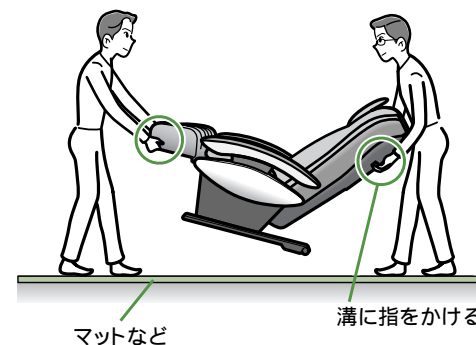
使いかた

お手入れの仕方

椅子を移動するとき

持ち上げて運ぶとき

- 前後から二人で脚のせ台の両側のパイプ部、裏カバーの取っ手を持って移動する。

※操作器を操作器ホルダーから、はずして座部へおいてください。
※本体を落とすと、床をキズつけるおそれがありますので、取っ手・脚のせ台をしっかり持ってください。

キャスターで移動するとき

- 脚のせ台の両側のパイプ部を持ち、キャスターで移動してください。

※重量がありますのでご注意ください。
- もみ玉を最上部にし、背もたれをおこしておくと移動しやすくなります。

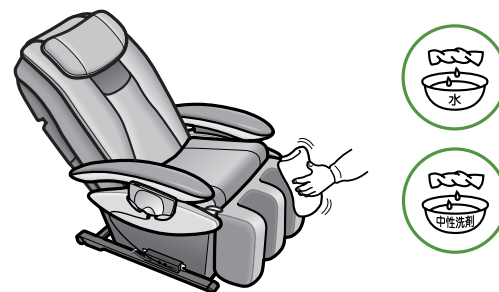
※床をキズつけるおそれがありますので、マットなどを敷いてゆっくり移動してください。
※操作器を操作器ホルダーから、はずして座部へおいてください。
※人をのせたまま移動しないでください。

⚠注意

- **人をのせたまま移動しない。**
- **キャスターで移動するときは、周囲の障害物を取り除き、背もたれを完全におこした状態で脚のせ台を腰より低く持ち上げ(約80cm以下)、ゆっくり移動する。**
  守らないと転倒による事故やけがのおそれがあります。

合成皮革部分

- **日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽くふいてください。市販のレザーお手入れ用品(化学ぞうきん、薬品など)は使用しないでください。**
- **万一汚れたときは、水または中性洗剤を3～5%位にぬるま湯でうすめ、柔らかい布をひたし、よくしぼって表面をたたくようにふきとってください。そのあと、水でひたした布をよくしぼって洗浄液をふきとり、柔らかい乾いた布で軽くふいたあと、自然乾燥させてください。(ドライヤーなどで急激に乾燥しないでください)**

- **ビニール製品などを長時間接触させていると変色の原因になりますので注意してください。**

パイプ/プラスチック類

1. 中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふく。
2. 仕上げに水を含ませた布をよくしぼってからふく。
   ※操作器をお手入れする際は、特によくしぼってからふくようにしてください。
3. 自然乾燥させる。

- **シンナーやベンジン、アルコールは絶対使用しないでください。変色したり割れるおそれがあります。**

布地部分

1. 中性洗剤を含ませた布をよくしぼってからふく。
2. 特に汚れがひどい場合は、水または中性洗剤でブラシ洗浄する。(こすりすぎると、布地をいためることがあります)
3. 水を含ませた布をよくしぼってからふきとる。
4. 自然乾燥させる。

⚠注意

- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。**
  守らないと感電ややけどのおそれがあります。

お手入れ・Q&A

Q 左右の強さが異なるように感じるけれどだいじょうぶ?

A 構造上やむをえず異なって感じる場合があります。

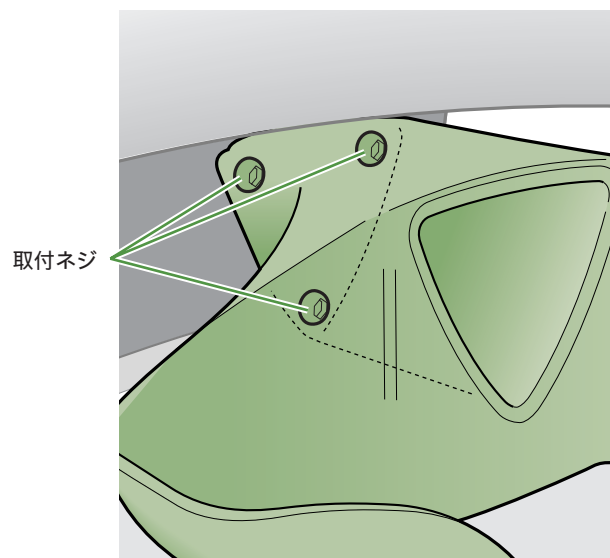
より自然な感覚でマッサージを行うために交互たたき機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。そのため左右で強さが異なって感じることがありますが、故障ではありません。

Q より強くマッサージする方法はありますか?

A 次のことを試してください。

- 背クッションを椅子のうしろにはね上げる。
- 背もたれを倒す。(もみ玉に自分の体重が、より深く、強くかかるようになります)
- 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。

Q 操作器ホルダーがぐらぐらするのですが?

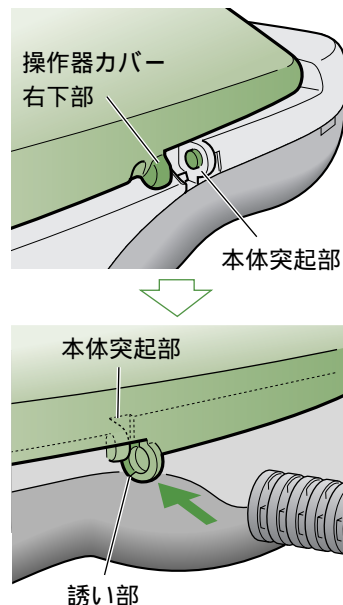
A 取付ネジを六角レンチでしめなおしてください。

Q 病気で通院しているけど、使ってもだいじょうぶ?

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。

マッサージは「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。(P.1~P.2参照)

Q 操作器のカバーがとれてしまったけど、直りますか?

A 下記の手順で取付けてください。

1. **操作器カバーの右下部を本体の突起部に合わせる。**
2. **操作器カバーの左下部の溝(誘い部)に本体の突起部を合わせる。**
3. **操作器カバーの左下部を矢印の方向へ押し込む。**

Q 1ヵ月の電気代はいくらですか?

A 1日30分(15分×2回)で毎日使用した場合で約63円/月です。(税込み)

(2004年8月現在、当社調べ)

Q ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか?

A 火災のおそれがあるので、おやめください。

ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q 長く使っていて音が大きくなってきましたが?

A 故障の場合も考えられますので販売店に点検・修理をご依頼ください

長くお使いいただくと、機構部のグリス切れやベルトの摩耗などが原因で音が大きくなる場合があります。
使い方によりますが、目安として1日30分のご使用で1~2年程度に1度点検していただきますと、より長く快適にご使用になれます。

Q 自動的にマッサージが終了してしまうことがあるの?

A 使いすぎ防止タイマー(内蔵)が働いて、約15分で自動的に終了します。

体型センシングの開始時または、お好み動作のいずれかの動作選択ボタンを押した後からタイマーが自動的に働きます。
約15分でタイマーが切れ、もみ玉が下部に移動して収納状態で止まり、操作器の各ランプが消えます。
再度ご使用のときは、入/切を押してください。
※エアーマッサージも約15分でタイマーが切れます。
※15分使用した後は10分程休みましょう。
※1日2回まで(30分)を目安にご使用ください。

Q 自動リクライニングしない場合がありますか?

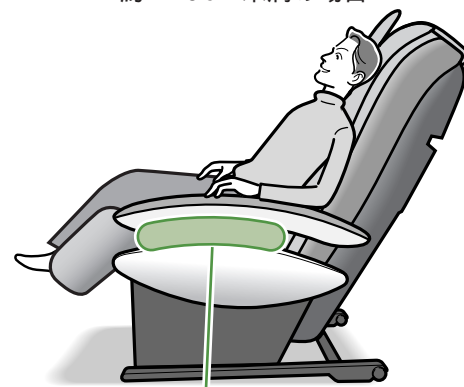
A あります。

- マッサージポジションより背もたれが倒れ、脚のせ台が上がっている場合は自動リクライニングしません。
(背もたれ、脚のせ台それぞれ自動リクライニングします)
- お好み動作でご使用される場合も自動リクライニングしません。

Q 身長が約140cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか?

A お使いいただけます。

体型センシングの際に、肩位置が合わない場合がありますので、下記のような方法でご使用することをおすすめします。
ただし、約140cm~約185cmの方でも体型などにより合わない場合があります。

〈約140cm未満の場合〉

座布団を敷いて深く腰かけてお使いください。

〈約185cm超の場合〉

背もたれを倒して前へ体をずらしてお使いください。

Q マッサージ中に入/切を押すと、自動でおき上がってきますがなぜですか?

A 自動復帰機能があるからです。

- **自動復帰とは?**
自動的に脚のせ台が下がり、同時にもみ玉が収納位置まで移動します。もみ玉が停止後、背もたれがおき上がります。
- **自動復帰しない場合**
自動コースのプログラム終了後、使いすぎ防止タイマーが働いたとき、もしくは停止を押したときは、自動復帰動作は行いません。

Q 位置・強弱などの調節をしてもすぐに動作が切り替らないのですが?

A 押すタイミングによっては、すぐに切り替らないことがあります。(わずかな時間差がありますが、異常ではありません)
また、ボタンを押して「ピピピッ」と音が鳴るときは、限界点まで達しており、それ以上調節できません。

Q 体型センシングしても肩位置が合わないの?
(あるいは毎回、肩位置がずれるんですが)

A 座る位置や姿勢(前かがみなど)によって正しく体型センシングできない場合があります。

肩位置合わせボタンで肩位置を調整してください。(P.10参照)
より正しく体型センシングするためには、椅子に深く腰かけ、頭を枕(背クッション、背もたれ)につけるようにゆったりともたれてください。
枕の位置によっても正しく体型センシングできないことがありますので、枕の先端が耳の位置になるように高さを調節してください。
(P.6参照)

Q 音量を「切」にしているのに「ピッ」または「ピピピッ」という音が切れないのですか?

A 「ピッ」または「ピピピッ」などの電子音につきましては安全上、動作や状態を音で知らせるためですので切れないようにしています。(音声のみ「切」となります)

Q 片足だけ入れて脚のエアーマッサージは使用できるの?

A 使用できます。

ただし、片足だけの場合、足を入れていない側の空気袋にエアーが多くはいってしまうために、エアーの強さ(圧力)が弱くなります。

故障かな？と思ったとき

動作中発生する音や感覚について

ご使用中に下記のような動作音や感覚がありますが、構造上発生するものですので異常ではありません。

- ●動作時にもみ玉が生地のシワを乗り越えるときの音・感覚（ポコン音・カクン音）
- ●もみ・たたき動作などの動作音（カタカタ音・ゴトゴト音）
- ●もみ玉動作時のキシミ音（キシキシ音）
- ●上下動作時の動作音（カタカタ音）
- ●ベルトの回転音（シュルシュル音）
- ●モーター音（ウォーン音・ウィーン音・ジー音）
- ●もみ玉『押し』から『引き』に変わる際の音（カクン音）
- ●着座時の音（ギュッ音）
- ●リクライニング時のひじ掛けと背クッションのこすれ音（ギュー音）
- ●もみ玉と布のこすれ音（ギュッギュ音）
- ●電源スイッチを「入」にしたときの待機状態の音（ジー音）
- ●エアーマッサージ中の加圧する動作音（ブー音）
- ●エアーマッサージ中の排気する音（シュー音・スー音）
- ●脚のせ台のガタつき

症　状	原因と処置
もみ玉が途中で止まる。（操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する）	**ご使用中、無理に力がかかった場合、安全のためにもみ玉の動きが止まることがあります。** 万一動作表示部やボタンがすべて点滅してもみ玉の動きが停止した場合、椅子の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから再度操作してください。 再度止まる場合は体を浮かし気味にしてご使用ください。 （特に体重100kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。）
もみ玉が肩や首の位置まで来ない。	肩位置が合っていない。（体型センシングが正しくできていない。）☞ P.6・P.10参照
左右のもみ玉の高さが異なる。	交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。☞ P.19参照
リクライニングができない。脚のせ台の上げ下げができない。（操作器の動作表示部やボタンがすべて点滅して消灯する）	障害物にあたるなどご使用中、無理に力がかかった場合、安全のために動作が止まることがあります。 万一動作表示部やボタンがすべて点滅して脚のせ台が停止した場合、椅子の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから再度操作してください。
自動コースでマッサージをスタートしてもリクライニングしない。（自動リクライニングしない）	背もたれや脚のせ台の位置（角度）により自動リクライニングする場合としない場合があります。☞ P.9・P.19参照
リクライニングが自動復帰しない。	使いすぎ防止タイマーが働いたとき、または[停止]を押したときは自動復帰しません。（復帰させたい場合は[入/切]を2回押してください。）☞ P.19参照
動作しない。 ●上半身（首〜腰）のマッサージ ●ふくらはぎのマッサージ	●電源プラグが抜けている。☞ P.5参照 ●椅子の電源スイッチが「切」になっている。 ●操作器の[入/切]を押した後、コースボタンや動作選択ボタンを押していない。☞ P.9・P.13・P.16参照
操作器があたたかくなった。	電源スイッチ（椅子右下部）を「入」のまま放置するとやむをえず起こる現象で故障ではありません。 マッサージ終了後は本体の電源スイッチを「切」にしてください。
破損してしまった。	
電源コード、プラグが異常に熱い。	

点検後なお異常がある

→ **ただちに使用を中止**

●お願い●
このような場合、事故防止のため必ず販売店に点検・修理を依頼してください。使用期間（時間）や故障内容（使い方）によって有料修理になります。

⚠警告

●絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。
発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

●動かない場合や、異常を感じたときは使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。
守らないと感電や発火のおそれがあります。

愛情点検　★長年ご使用の電気器具の点検をぜひ!

このようなことはありませんか？
- ●コードやプラグが異常に熱い。
- ●動作中に異常な音、振動がある。
- ●スイッチを入れても、時々運転しないことがある。
- ●本体が変形したり、こげくさい臭いがする。

お願い
故障や事故防止のため、使用を中止しプラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

使い方によりますが、目安として1日30分のご使用で1〜2年程度に1度点検していただきますと、より長く快適にご使用になれます。

定格・仕様

項目		内容
販売名		リアルプロ　EP3000
使用電源		交流100V　50/60Hz
消費電力		190W
類別		バイブレーターのうち家庭用電気マッサージ器
一般的名称		家庭用電気マッサージ器
医療用具許可番号		25BZ5002
上半身マッサージ	施療範囲（上下方向）	約76cm（もみ玉移動距離約65cm）
	施療範囲（左右方向）	もみ動作時のもみ玉間隔（もみ幅調整） 首・肩・腰部　約5cm〜約21cm 背中部　約5cm〜約15cm
	施療範囲（前後方向）	もみ玉の突出量（強弱調整）約10cm
	上下移動速さ	約25秒〜約90秒で1往復
	マッサージ速さ	押しもみ/はさみもみ　約9〜約15回/分 たたき　約200〜約700回/分（片側）
	横移動／上下移動距離	横移動 約5cmの範囲で左右方向に自動反復 上下移動（全体） 約76cmの範囲で上下方向に自動反復 上下移動（部分） 約10cmの範囲で上下方向に自動反復
	マッサージ幅	背すじのばし・上下移動時　約5〜15cm（もみ玉の幅含む） 上記以外　施療範囲（左右方向）と同じ
下半身マッサージ	エアー圧力	（つかみもみ時） 強…約24kPa 中…約18kPa 弱…約12kPa ※部位によって若干の違いがあります。
リクライニング角度		背もたれ…約120度〜170度 脚のせ台…約0度〜85度
タイマー		上半身・下半身ともに 約15分
大きさ		リクライニングしていないとき 高さ約115×幅約77×奥行約120cm リクライニングしたとき 高さ約68×幅約77×奥行約173cm ※ひじ掛けを取りはずすと幅約68cm
質量		約62kg
張地		合成皮革
製造業者		高橋金属株式会社 滋賀県東浅井郡びわ町大字細江30番地
販売業者		松下電工株式会社 大阪府門真市大字門真1048番地

お知らせ